

JA だより



ー自然のぬくもりと暮らしたくてー



高静小学校での食育出前授業の風景

美味しうミニトマトになつたかな？

JJAしづない青年部食育出前授業行い

JJAしづない青年部（部長 落合信幸 部員31名）では、昨年に引き続き、町内の小学生を対象としたミニトマト栽培の食育出前授業を行いました。6月2日は高静小学校3年生3クラス、6月3日は山手小学校2年生1クラス、6月8日は桜丘小学校の2年生1クラスで、それぞれ出前授業を行いました。

この出前授業は今年で3年目を迎え、青年部員の説明も経験を重ねるごとにスマートになり、それに応えてくれるように子どもたちも部員が感心するほど真剣な姿勢で授業に取り組んでくれました。

7月には、6月と同様に各小学校でわき芽の取り方などの出前授業を行っており、その株が、順調に生育していくれば、そろそろ赤く美味しうミニトマトが色つき、夏休み中に子ども達が収穫を楽しんだりする様です。

落合信幸部長は「今後も様々な活動を通して、子どもたちに農業の魅力や素晴らしさを伝えていくことを積極的に行ってこきたい。」と話していました。

JJAしづない青年部では、隨時部員を募集しています。

皆さんの息子さんや娘さん、少しでも青年部に興味がある方大歓迎です。



桜丘小学校での食育出前授業での風景です。
子どもたちは、皆真剣に取り組んでくれました！
(写真中央が、落合信幸部長)

意欲ある人材を求めて

「新・農業人フエア2015」に出展を行つ

7月11日、東京都・千代田区丸の内東京国際フォーラムにおいて、リクルートジョブズ主催の「新・農業人フエア2015」が開催され、JJAしづないは、新ひだか町としまみつらじとの協同で、就農支援・相談ブースに出展しました。

この就農相談会では、主にミニトマト農家として就農する場合の研修制度等の説明を訪れた相談者に行いました。

この「新・農業人フエア」では、全国各地からの出展ブースが、年々増加傾向にあり、各市町村や団体の就農支援に対する意識の高まりを感じるものとなっています。

JJAしづないでも新規就農を目指す研修生の受け入れを平成24年度から実施しておりますが、これまでに5組の方が新たな農家としてスタートをきつており、6組の方が新規就農を目指し、研修を行っています。



相談者に対する説明風景



工夫された数多くのブースが出展しています！

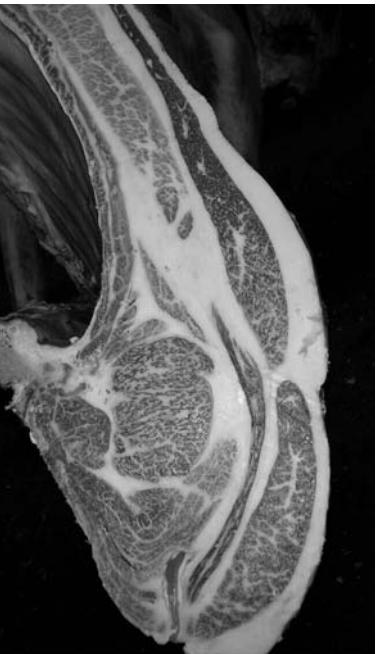
収入と所得向上を目指して！

「A5-10」の格付を獲得

この度、新ひだか町静内和牛生産改良組合の組合長を務める田原地区の渡辺隆さんの販売した肥育牛が、枝肉として「A5-10」の格付を獲得しました。今回、渡辺さんが肥育した牛は、疾病歴のあった牛で、このような牛は肥育する際に手のかかる場合が多いことから、肥育農家から敬遠されがちで、市場で素牛として販売する場合には「明らかに赤字」と渡辺さんは話していました。しかし、疾病歴のある牛であつたとしても、しっかりと手をかければ、「農家収入と所得増加に繋げられる」と渡辺さんは話し、更に静内の黒毛和牛は、現在、日本一である宮崎県の血統を中心に構成される質の良い牛が多いことから、その素材を活かす静内の黒毛和牛農家の一つのモデルケースとなるべく、このような取り組みを行っています。

渡辺さんは、今回で4頭目の肥育牛販売となりましたが、これまで出荷した牛は「A4-6」「A4-7」「A5-9」といずれも「上物」といわれるA4以上の格付を獲得しています。

それでも未だに手探りの部分が多いと話していました。



これが「A5-10」のお肉ですよ！

そして、最後に「一頭一頭を観察して、その牛がどのような状態にあるかを掴んでおくことが何よりも大切。そして、足りないものを補つてあげる。加えて、うちでは、水稻農家の方から頂いたワラをしつかり食わし込むことで体を作つています。そのことが現在のところの秘訣でどうか。」と話していました。

ホッカイドウ競馬



News Vol. 8

今年第1回、第2回目となるAiba祭が開催されました

5月21日に今年第1回目、6月24日に第2回目のAiba祭が、さくらセレモニーホールで開催されました。

地域でもすっかりお馴染みのイベントとなり、第1回目、第2回目ともに約200名のお客様にご来場頂き、馬券の発売金額もそれぞれ2,339,600円(計画対比227.81%)、2,534,900円(計画対比197.58%)を達成しております。

なお、8月20日(木)に開催致しますAiba祭については、JAしづないが担当となっております。

組合員の皆様には、いつも以上に多くのご来場をお願い致します。

また、ホッカイドウ競馬支援事業実行委員会では、現地でもホッカイドウ競馬を楽しんで頂こうと「応援バスツアー」を実施しており、9月17日(木)に3回目のバスツアーを実施致します。ご乗車に関するお問い合わせは、新ひだか町役場農政課(TEL 43-2111)まで。

となつております。

ホッカイドウ競馬は、馬産地である日高にとって、非常に重要な産業となつております。その産業を地元から盛り上げるべく、地域一丸となつて支えていきましょう。



JAしづない女性部の方たちも大盛り上がりでした！

黒毛和牛素牛 市場販売成績

(平成27年4月市場～7月市場)

4月から7月市場の平均取引価格についても順調な推移を見せております。なお、6月市場での静内地区内の最高価格となっている渡辺隆さんの去勢牛については、今年全体でも最高価格となっております。(※取引結果については、安平町・ホクレン南北海道市場でのもの。)

平成27年4月市場 (4月9日開催)

販売頭数 60頭 (去勢 36頭 めす 24頭)
販売金額 40,227,840円 (去勢 25,189,920円 めす 15,037,920円)
平均価格 670,464円 (去勢 699,720円 めす 626,580円)
最高価格 去勢 885,600円 (田原地区 渡辺隆さん販売)
めす 699,840円 (東静内地区 片岡博さん販売)

平成27年5月市場 (5月7日開催)

販売頭数 67頭 (去勢 38頭 めす 29頭)
販売金額 44,170,920円 (去勢 26,965,440円 めす 17,205,480円)
平均価格 659,267円 (去勢 709,617円 めす 593,292円)
最高価格 去勢 868,320円 (田原地区 和田司さん販売)
めす 734,400円 (東静内地区 片岡博さん販売)

平成27年6月市場 (6月4日開催)

販売頭数 64頭 (去勢 37頭 めす 27頭)
販売金額 43,582,320円 (去勢 26,602,560円 めす 16,979,760円)
平均価格 680,974円 (去勢 718,988円 めす 628,880円)
最高価格 去勢 897,480円 (田原地区 渡辺隆さん販売)
めす 791,640円 (東静内地区 漆原一也さん販売)

平成27年7月市場 (7月8日開催)

販売頭数 55頭 (去勢 30頭 めす 25頭)
販売金額 35,685,360円 (去勢 20,531,880円 めす 15,153,480円)
平均価格 648,825円 (去勢 684,396円 めす 606,139円)
最高価格 去勢 756,000円 (西川地区 泊寿幸さん販売)
めす 788,400円 (浦和地区 (有)八田牧場販売)

グレートプレイン(不耕起地用播種機)の貸し出しについて

草地更新をお考えの方は、産業奨励事業の「自給粗飼料生産基盤対策事業」で草地更新を受け付けておりますので、各種要件はありますが、是非ご活用頂きたいと思います。

その中で、「コストと施工期間を短縮したい」「耕起の難しいほ場にも播種したい」という場合には、「グレートプレイン」を用いた不耕起播種（簡易更新）はいかがでしょうか。当JAでは、このグレートプレインを有料で貸出しております。

ご不明な点につきましては、経済部資材課(TEL 46-2311)までお問い合わせ下さい。



グレートプレインを使用しての作業風景

※なお、貸出台数が少ないため、最低でも施工1ヶ月前からのお申し込みをお願い致します。

千葉サラブレッドセール

5月15日に千葉県船橋市・船橋競馬場で、千葉県両総馬匹農業協同組合主催で「千葉サラブレッドセール（サラ2歳）」が開催されました。（取引価格については、全て税込み）

市場全体では、57頭（牡24 牝33）が上場され、53頭（牡23 牝30）が売却。売却率は93.0%（牡95.8% 牝90.9%）、売却総額1,342,008千円（牡878,580千円 牝463,428千円）となり、平均売却価格は、25,321千円（牡38,200千円 牝15,447千円）となりました。

静内産馬は、10頭（牡4 牝6）が上場され、9頭（牡4 牝5）が売却。売却率は90.0%（牡100.0% 牝83.3%）、売却総額103,140千円（牡59,400千円 牝43,740千円）となり、平均売却価格は、11,460千円（牡14,850千円 牝8,748千円）という結果になりました。

軽種馬 市場取引成績 (千葉サラブレッドセール) (HBAトレーニングセール)

千葉サラブレッドセール

静内産馬（所有者別）取引結果

	全体(前年対比)	牡(前年対比)	牝(前年対比)
上場頭数	10頭(-2頭)	4頭(-5頭)	6頭(+3頭)
売却頭数	9頭(+1頭)	4頭(-2頭)	5頭(+3頭)
売却率	90.0%(+23.3%)	100.0%(+33.3%)	83.3%(+16.6%)
売却総額	103,140千円 (+46,008千円)	59,400千円 (+13,716千円)	43,740千円 (+32,292千円)
平均売却価格	11,460千円 (+4,318千円)	14,850千円 (+7,236千円)	8,748千円 (+3,024千円)

HBAトレーニングセール

5月26日、札幌市・札幌競馬場で、HBA日高軽種馬農業協同組合主催で、「HBAトレーニングセール（サラ2歳）」が開催されました。

今年は、札幌競馬場がリニューアルされてから初めてのセリとなり、会場を屋内に設置するなど新しくなった札幌競馬場の施設を存分に活用した印象が強く残りました。

市場全体では、267頭（牡・驅143 牝124）が上場され、166頭（牡・驅95 牝71）が売却。売却率は62.2%（牡66.4% 牝57.3%）、売却総額1,089,504千円（牡・驅667,224千円 牝422,280千円）となり、平均売却6,563千円（牡・驅7,023千円 牝5,948千円）となりました。

静内産馬は、53頭（牡27 牝26）が上場され、29頭（牡15 牝14）が売却。売却率は54.7%（牡55.6% 牝53.8%）、売却総額157,032千円（牡89,640千円 牝67,392千円）となり、平均売却価格は、5,415千円（牡5,976千円 牝4,814千円）という結果になりました。

HBAトレーニングセール

静内産馬（所有者別）取引結果

	全体(前年対比)	牡(前年対比)	牝(前年対比)
上場頭数	53頭(+31頭)	27頭(+20頭)	26頭(+11頭)
売却頭数	29頭(+11頭)	15頭(+10頭)	14頭(+1頭)
売却率	54.7%(-27.1%)	55.6%(-15.8%)	53.8%(-32.9%)
売却総額	157,032千円 (+76,464千円)	89,640千円 (+66,744千円)	67,392千円 (+9,720千円)
平均売却価格	5,415千円 (+939千円)	5,976千円 (+1,397千円)	4,814千円 (+377千円)

ホッカイドウ競馬応援バスツアーのご案内

Aiba祭の記事を掲載しているページでもお知らせしておりますが、ホッカイドウ競馬支援事業実行委員会では、Aiba祭だけではなく、現地で競馬の醍醐味を体感して頂こうと応援バスツアーを実施しております。

7月9日には、第1回目となる応援バスツアーを実施致しましたが、多くの方にご乗車頂き、座席も一杯となり、参加者がらも好評でした。

今後は、9月17日(木)に第3回の応援バスツアーを実施致します。皆様のご乗車をお待ちしております。



問い合わせ先

J Aしづない営農部営農課(Tel 42-1051)
新ひだか町役場農政課(Tel 43-2111)

新入職員紹介

この度当JAに新たに4名の新入職員が入組致しましたので、ご紹介させて頂きます。

抱氏名 安藤 翔子

抱氏名 今野 勝之

抱氏名 小山内 翔吾

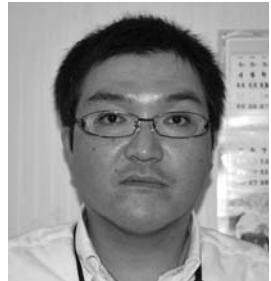


まだ何も出来ませんが、これから早く仕事を覚えるように一生懸命頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

抱氏名 宮本 亜美



初めて経験する」とばかりで、何とかご迷惑をおかけするかと思いますが、精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します。



微力でありますが、組合員皆様のために頑張りますので、宜しくお願ひ致します。



先輩から教わったことを一つひとつ大事にして、スマーズかつ丁寧に仕事が出来るようになることを目標に日々頑張っていきます。

品評会で高評価を獲得！



7月2日、新ひだか町三石本桐地区で、みついし花き振興会主催の「第14回切花品評会」が行われ、東別地区的藤村英治さん出品のデルフィニウム・オーロラブルーインブが「第一花き賞」を受賞しました。

受賞した花については、1週間程金融店舗で展示され、来店されたお客様の目を楽しませていました。

理事会報告

5月理事会 (29日)

- 対策農家の新規投資について
- 対策農家の見直しについて
- 長期資金の貸付について
- 規定の変更について
- 貯金関連手数料の見直しについて
- ディスクロージャー誌の縦覧について
- 夏期手当の支給について

6月理事会 (30日)

- 対策農家の新規投資について
- 対策農家・一般農家の長期資金（借換）の貸付について
- 特別対策農家の資産処分について
- 特別対策農家の資産処分に伴う購入農家への長期資金の貸付について
- 特別対策農家の債権債務処理について
- 長期資金の貸付について
- 平成27年度軽種馬生産基盤整備対策事業について
- 新ひだか町農業委員の団体推薦について
- 農業まつりの開催について

国が支える 安心が大きくなる 担い手積立年金

[愛称]

農業者の方なら広く加入できます

農業者年金は、国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事している方であれば、どなたでも加入できます。農地を持たない農業者、配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

脱退一時金は支給されませんが、加入期間にかかわらず、それまでに支払った保険料は将来年金として受け取ることができます。旧制度（平成13年12月末まで）の加入者で特例脱退した方も60歳未満であれば加入できます。

少子高齢化時代に強い年金です

ご自身で積み立てた保険料とその運用実績により、将来受け取る年金額が決まる積立方式（確定拠出型）の年金です。加入者・受給者数に左右されにくく安定した年金制度で、運用利回りの状況などで保険料が引き上げられることはできません。

保険料の額は自由に決められます

自分が必要とする年金額の目標に向けて、自分で保険料を決められます（月額2万円から6万7千円までの間で千円単位で自由に選択）。農業経営の状況や老後設計に応じて、いつでも見直すことができます。

終身年金で80歳までの保証付きです

年金は生涯支給されます。仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなつた場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取れるはずであつた農業者老齢年金の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

公的年金ならではの税制上の優遇措置があります

支払った保険料は、全額（年額12万円～80万4千円）が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税につながります。また、保険料などの年金資産の運用益は非課税です。さらに将来受け取る農業者年金は、公的年金等控除の対象となり65歳以上の方であれば公的年

金等の合計額が120万円までは全額非課税となります。

農業の担い手には手厚い政策支援があります

認定農業者で青色申告しているなど農業の担い手となる方には、国から月額最高1万円の保険料補助があります。

●保険料補助は、次の3つの要件を満たす方が受けられます。

1. 60歳までに保険料納付期間が20年以上見込まれること。

※旧制度加入者（脱退一時金、または特例脱退一時金を受給した者は除く）は、旧制度（平成13年12月末まで）の保険料納付済期間も合算できます。

2. 必要経費などを控除した後の農業所得が900万円以下であること

3. 下記の区分①～⑤のいずれかに該当する方

①認定農業者で青色申告者

②認定就農者で青色申告者

③区分①または②の者と家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者または後継者

④認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者

⑤35歳まで（25歳未満の場合は10年以内）に区分①の者となることを約束した後継者

Aコーブしづない店からのお知らせ 法事・葬儀・お盆・お彼岸のお供えに

Aコーブしづない店では、法事や葬儀などでご使用頂く、供果と盛り籠のご注文を受け付けております。

これから季節では、お盆や秋のお彼岸などでお供え物が必要となる機会が増えることと思います。その際には是非、Aコーブしづない店までご注文をお願い致します。



供 果 (左側写真)

販売金額
各10,000円(税込)
※線香セット・缶詰セット
もございます。

盛り籠 (右側写真)

販売金額
**6,000円～
10,000円(税込)**

問い合わせ先 Aコーブしづない店 TEL 0146-46-2885 FAX 0146-46-2887

※日曜日にお問い合わせ頂く際は、携帯 080-2864-1048 (受付時間 午前9時～午後5時) まで、
お問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

営農課からのお知らせ

『家の光図書』を販売いたします！・巡回ドックのお知らせについて

金融店舗に毎月新刊のサンプルを配置して、注文を受け付けております『家の光図書』ですが、今回これまでのサンプル本の販売を実施致します。

本の内容につきましては、「料理」「園芸」「健康」「暮らし」に関することとバラエティーに富んだ内容となっております。

販売価格については、100円から500円とお求め頂きやすい価格設定となっており、前から「そのことに興味はあったけど…」という方が、お試してご購入頂く場合などにピッタリではないでしょうか。

なお、本によっては、傷みやキズのある本もございますが、その点につきましては、ご了承願います。

魅力的な本が多數ございます。販売する本の詳細等につきましては、以下までお問い合わせ下さい。

今年度の巡回ドックの日程が、以下の通りとなっております。

J.A.北海道厚生連では、生活習慣病の早期発見と早期治療を目的に検診車による巡回ドックを行っております。是非、この機会にご自身とご家族の健康管理のためにオススメ致します。

日 時 平成27年9月16日(水)

**場 所 日高生産連ビル
3階会議室**

受 付 8月20日(水)まで

問い合わせ先

J.A.しづない営農部営農課 (担当 河原)
TEL 0146-42-1051 FAX 0146-42-7034